

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	鉄骨精度測定小委員会		主 査 名：加賀美 安男 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄骨工事運営委員会)		委員長名：本橋 健司 主 査 名：田中 剛
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2007 年改定「鉄骨精度測定指針」の記述内容に関し引続き調査研究を行う。</li> <li>・ 寸法精度の受入検査方法についても検討を行う。</li> <li>・ JASS6、技術指針及び本指針の改定に反映させる。</li> </ul> 初年度：建築鉄骨の精度に関する問題点の整理 鉄骨精度測定指針などの改定箇所の検討作業 2 年度：鉄骨精度測定指針改定事項の整理 3 年度：鉄骨精度測定指針改定事項の整理、改定原稿作成		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り 犬伏 昭 (清水建設)、油田憲二 (久米設計)、加賀美安男 (日建設計)、蓮沼 聡 (川田工業)、齊藤正則 (東京理学検査)、多田健次 (ジャスト)、遠山和裕 (藤木鉄工)、中島泰明 (エンジニアリングサービス) 西沢 淳 (角藤)、羽石良一 (さくら設計)、藤田哲也 (日本設計)、森岡研三 (三井住友建設)、護 雅典 (竹中工務店)		
設置 WG (WG 名：目的)	(仮称) コラム WG を設置：2012 年学会大会材料施工 PD での報告を受けて、鉄骨精度測定指針の改定に際して、冷間成形角形鋼管の寸法許容差の扱いについて、大臣認定である冷間成形角形鋼管の寸法許容差等の規格を管理する日本鉄鋼連盟ボックスコラム委員会と連携して、改定内容の検討を行う。		
2012 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	2012 年学会大会材料施工部門 PD「建築鉄骨の精度測定における課題と展望」(資料有) 開催 参加者数 75 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 前年度からの課題に対する調査・研究を継続 2. 鉄骨精度測定指針改定に向けた改定項目の整理と JASS6 及び鉄骨工事技術指針 (工場製作編・工事現場施工編) の記述内容との関連個所を提示 3. 鉄骨精度測定指針の改定事項及び改定原稿を運営委員会に提示
委員会活動の問題点・課題	